２０２６年１１月２７日

京急グループの住宅ブランド「プライム」のフラッグシップ　初の京急沿線外タワーレジデンス計画※1

「プライム墨田本所 ザ・タワー」始動

官民連携で進む隅田川沿川まちづくりの象徴　都営大江戸線「蔵前」駅徒歩4分×地上26階建て443戸

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区、取締役社長：川俣 幸宏、以下 京急電鉄）、東京建物株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：小澤 克人、以下 東京建物）、東武鉄道株式会社（本社：東京都墨田区、取締役社長：都筑 豊、以下 東武鉄道）、日鉄興和不動産株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：三輪 正浩、以下 日鉄興和不動産）、総合地所株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：梅津 英司、以下 総合地所）を事業者として推進する「本所一丁目特定街区」の**物件名称を「プライム墨田本所 ザ・タワー（以下 本物件）」に決定**し、2026年11月27日（金）にオフィシャルサイトを開設いたしました。



【本計画の特徴】

- **「プライム」“初”の京急沿線外タワーレジデンス計画　※1**
- **「隅田川沿川地区まちづくり」・隅田川「スーパー堤防等整備事業」と連携**
- **墨田区で約13年ぶり※2　20階以上のタワーレジデンス**
- **大江戸線「蔵前」駅徒歩４分×443戸タワーレジデンス**

本物件は、墨田区の進める「隅田川沿川地区まちづくり」、東京都の進める「スーパー堤防等整備」事業と連携し、隅田川と連続的・一体的な空間整備を進めるとともに、「本所一丁目特定街区」の設定により、高さ制限のある周辺エリアから抜ける高さ約91m、地上26階建のタワーレジデンスです。隅田川や都心方面、東京スカイツリー®などの眺望とともに、２万発の花火が上がる「隅田川花火大会」を会場間近から眺めることのできる特別なシーンをご堪能いただけます。

京急電鉄では、長期経営計画における経営基盤重点項目の一つに事業構造変革を掲げ、不動産事業の強化として、沿線内外の事業エリアでの多角的な事業展開を推進しています。今後も、分譲マンション事業等において、沿線にとどまらない物件の展開に取り組んでまいります。

詳細は別紙のとおりです。

※１　交通最寄り駅に京急線各駅を含まない計画として初

※２　墨田区の20階建て以上の物件は2013年以降13年ぶり（㈱エム・アール・シー「MIDS」より。1995年1月～2026年7月15日までに発売された物件）

別　紙

「プライム墨田本所 ザ・タワー」について

１．本物件の特徴について

(1)「隅田川沿川地区まちづくり」・隅田川「スーパー堤防等整備」と連携

墨田区が、沿川の市街地と水辺の連続性・一体性の感じられる市街地環境づくりを進める「隅田川沿川地区まちづくり」と、東京都が治水や地震対策の強化、土地の有効利用および河川環境の向上等を目的に進める隅田川での「スーパー堤防等整備事業」と連携。「隅田川と往来可能なデッキ」の設定等を敷地内に計画し、隅田川と市街地の連続的・一体的な空間整備を進めます。

(2)「本所一丁目特定街区」の設定による緑豊かな広場空間

本計画では、約 6,400 ㎡の敷地に対し、3,100 ㎡超の緑あふれる空地を整備しています。

敷地北側の「グリーンプロムナード」は、エントランス周辺に緑豊かな小路を形成。敷地南側の「コミュニティスクエア」は、地域に開けた交流の場となるとともに、シンボルツリーである「ヤマザクラ」が彩りを添え、豊かな緑量を確保しながら、解放感と緑の潤いを両立させた空間としています。



タワーデザインパース

(3)「隅田川」「墨田」の文化とつながるデザイン計画

本計画地の位置する「本所」は、江戸時代の区画整理により、数々の大名屋敷や寺院が整備された場所です。

この街の歴史や文化、人々の暮らしを受け継ぎ、新たなシンボルとして、力強くそびえ立つ上質な建築を意識。方向によって表情を変える外観や、地域に息づくものづくりを意識し、内装の意匠には工芸突板を思わせる「名栗加工」のパネルや「組子を使用した壁面アート」など日本の伝統技法を取り入れました。

さらに、隅田川との連続性を意識し、各所に舟形のベンチを配すなど、本所らしさ・川辺らしさを随所に映し出す計画としました。



広場イメージパース



敷地配置図

２．本物件概要

所　在　地	東京都墨田区本所１丁目２−２（地番）
交　　通	都営大江戸線「蔵前」駅　徒歩４分・都営浅草線「蔵前」駅　徒歩８分 都営大江戸線「両国」駅　徒歩９分・JR 総武線「両国」駅　徒歩 12 分
用　　途	共同住宅・店舗
敷 地 面 積	6,466.83　㎡
構　　造	制振構造・RC 造（一部 S 造）
規　　模	地上 26 階　地下 0 階　１棟
最 高 高 さ	91.40　m
総　戸　数	443 戸
間取り/専有面積	１LDK～３LDK　/　30.79 ㎡～150.07 ㎡
竣 工 時 期	2029 年７月（予定）
入居開始時期	2029 年９月（予定）
事　業　主	京急電鉄・東京建物・東武鉄道・日鉄興和不動産・総合地所
設計・施工	株式会社長谷工コーポレーション
デザイン監修	株式会社南條設計室

３．位置図



４．物件ホームページ

ＵＲＬ　https://www.prime-keikyu.jp/sumida-honjo-tower

参　考

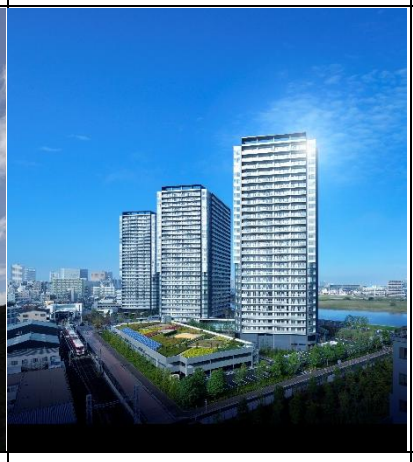
１．住宅ブランド「PRIME」について

2016 年に京急グループの統一住宅ブランドとして誕生。世界でたったひとつの住まいを実現するために。ただ、ひたすらに、まっすぐに。生活者の声に耳を傾け、次代を見据えて、その時代、その土地にあったオンリーワン（オーダーメイド）の価値を提供する。私たちは、そんな想いを胸に「自由」「心地よさ」「安心」の３つの視点ですまいづくり・暮らしづくりと向き合っています。

ＵＲＬ　https://www.prime-keikyu.jp/

２．京急電鉄のタワーレジデンス実績について

京急沿線内で過去３物件全５棟、総戸数 2,464 戸の供給実績があります。

物件名	ザ・タワー横須賀中央	リヴァリエ	プライムパークス品川シーサイド ザ・タワー
			
交　通	京急本線「横須賀中央駅」 徒歩４分	京急大師線「港町」駅 徒歩１～２分	東京臨海高速鉄道りんかい線 「品川シーサイド」駅 徒歩３分 京急本線「青物横丁」駅 徒歩９分
規　模	地上 38 階建　297 戸 ※事業協力者住戸 44 戸を含む	A 棟　地上 29 階建　455 戸 B 棟　地上 29 階建　478 戸 C 棟　地上 28 階建　461 戸	地上 29 階　817 戸
竣工年	2015 年	2012～2017 年	2019 年

以　上